

済生会新潟病院 公開・オプトアウト書式

① 申請番号	E22-09
② 研究課題名	血液疾患患者におけるエバシエルドの有用性の検証
③情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	<p>本研究の目的は、COVID-19感染後のエバシエルド注射について有効性及び予防効果の関連性を評価することです。</p> <p>本研究で収集・解析するデータは通常の診療で得られるものであり、対象となる患者様に対し新たな医療費や身体的侵襲などの負担が増すことはありません。</p> <p>使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。他の機関へ情報を提供することはありません。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。</p>
③ 利用または提供する情報の項目	年齢、性別、身長、体重、コロナワクチン接種歴、コロナ感染歴、基礎疾患、治療内容、検査結果(血清中の COVID-19 IgG) などの診療情報
④ 対象者及び対象期間	2022年4月以降、COVID-19感染後、エバシエルド注射の加療を受けた患者
⑥利用の範囲	済生会新潟病院 血液内科
⑦試料・情報の管理について責任を有する者	武田 ルイ 北嶋 俊樹
⑧問い合わせ先	済生会新潟病院 血液内科 武田 ルイ、北嶋俊樹 TEL 025-233-6161(代表)

もし、研究や情報の提供に同意をいただけない場合には、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。